

実施期間：2022年2月1日～2月28日

公表日：2022年4月2日

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

7名中7名回答

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	3	2	・児童の成長に伴い、狭くなったと感じる。 ・利用児童が多いと圧迫感を感じる。
	2	職員の配置数は適切であるか	6	1		人員基準を超える配置ができています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	5	1	現利用者には適切ではあるが、玄関の段差やトイレの数など改善できたらと感じる。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	1		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7			ホームページにて、結果は公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1	2	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			コロナ禍ではあったが、内部研修を積極的に行い、外部研修にも、リモートでの参加の機会が増加した。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			レク担当職員を中心に話し合い、活動を立案し、職員間で共有している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			過去の活動内容を振り返り、より良い活動内容にするために、職員間でアイデアを出し合う環境ができています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7			コロナ禍による制限もあるが、目標を持って、最大限の努力ができています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			支援開始前に、必ず申し送りをを行い、職員全員での情報共有に努めている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7			支援終了後に、必ず申し送りをを行い、振り返りを行っている。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			個別に記録を残し、検証・改善に繋げることを継続できている。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			

実施期間：2022年2月1日～2月28日

公表日：2022年4月2日

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

7名中7名回答

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			コロナ禍であっても、必要と判断した場合には、予防を意識し、会議を行うことができた。参加するに相応しい人を集め、学校や事業所での会議の実施を継続している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	2		・送迎時に情報共有できている学校とできていない学校がある。 ・協力を得られている学校もあれば、不足と感じる学校もある。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	2		対象となる児童はいないが、準備は整えている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	1		相談支援事業所と担当者との情報交換を積極的に行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	4		日々想定し、準備している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	1		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	1	4	コロナ禍前には、近くの公園や児童館へ交流を深めるために遊びに行く活動を積極的に行っていたが、現在は自粛。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	5	2		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			連絡帳や送迎時だけでなく、必要に応じて、訪問や電話等にて、共通理解を保てるよう努力している。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	4	2		
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			時間をかけて、丁寧な説明を心掛けている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			都度、支援や助言を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			7	コロナ禍により、実施できず。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7			定期的に「はるの樹通信」を発行し、事業所内・外出時の活動の様子をお知らせしている。

実施期間：2022年2月1日～2月28日

公表日：2022年4月2日

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

7名中7名回答

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	35	個人情報に十分注意しているか	7			職員全員と秘密保持契約を結び、また、取り扱いに注意するよう研修や指導を行っている。個人情報の管理は、施錠できる棚へ保管している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	5	コロナ禍により実現できなかったが、地域住民との交流を深める意識は高い。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7			委員会の設置を完了し、それぞれの委員会において定期的な会議を実施。これまでのマニュアルを改定し、より確かな周知を図る考え。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			年2回の避難訓練を実施し、読み聞かせにより知識の補填も行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			委員会の設置を完了し、外部研修で得た情報を内部研修にて伝達することや、規定やマニュアルの作成し、適切な対応を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7			委員会において、組織的な決定を実行し、マニュアルの作成および社内への研修を行った。該当利用者への説明と了解はもちろん、計画にも記載しており、今後も、委員会を中心に強化していく。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			毎月の会議での報告が定着し、再発防止のための話し合いを行っている。